

(別紙様式)

# 中山間ふるさと・水と土保全対策事業 中山間ふるさと・水と土保全推進事業

## 事業実施実績

計画期間：令和2年度～令和6年度

### 計画内容

1. 事業実施の基本方針
2. 事業計画
3. 事業実施の成果目標と実績
4. 事業評価と対応

兵庫県

## 1. 事業実施の基本方針

目標年度	令和6年度
現状と課題	中山間地域において、急速な過疎・高齢化が進んでおり、人口は平成22年～27年の間で約6%減少するとともに、平成27年の高齢化率（65歳以上の人口割合）33.1%は、県全域（26.8%）と比べ6.3%高くなっている。 このことから、過疎・高齢化で脆弱化した集落機能を維持し、土地改良施設の持続的な維持管理を行うためには、土地改良施設の維持管理作業の省力化や地域住民が行う創意工夫のある取組事例の調査・検証と、他地域への普及及び、非農家や都市住民等集落内外からの支援が必要である。また、農村集落の活性化を図るためには、都市と農村との交流を積極的に進める必要がある。
事業実施の基本方針	中山間地域の農村集落の現状を踏まえ、集落機能を維持し、土地改良施設の持続的な維持管理と都市農村交流を図るために、以下の事項に重点をおき事業を実施する。 ○中山間地域農村集落機能を支援する農村ボランティア（ふるさとむら会員）の育成、派遣を行う。 ○地域資源の積極的な活用を目指し、集落の課題を解決するための意見交換を実施するなど、農山村を支援する活動を誘導する。 ○農村と都市住民等の相互交流による地域活性化を図る。 ○棚田地域の振興を図る。
計画後の目指す姿	農地や土地改良施設の維持管理を地域の農家だけではなく、非農家や都市住民等が参画し、洪水調整機能や土砂流出防止機能など、多面的機能の維持・増進が図られている。 また、都市住民の第2のふるさととなるなど、農村が都市住民にも開かれた活力有るふれあいの場となっている。

## 2. 事業計画

事業（取組）名	事業（取組）内容	達成すべき目標との関連	事業実施要綱上の該当項目	5ヶ年間の事業（量）内容	総事業費
多面的機能の発揮に資する取組	中山間地域の多面的機能の維持活動を支援するため、農村ボランティアを育成、農村集落とのマッチングを図る。	①	ふるさと 第3-2-(3) 棚田 第3-2-(1) 第3-2-(2)	過疎化・高齢化で農業・農村の維持が難しくなっている集落と農村ボランティアのマッチングを継続的に行う。 年間50名の新規ボランティア登録を目指す。	(9,975) 9,975
中山間地域の維持・活性化に向けた取組	学識経験者等からなる委員会を設置し、中山間地域の活性化について検討を行う。	②	ふるさと 第3-2-(3)	委員会を年3回開催、事例調査や中山間地域の活性化について検討を行う。	—
	中山間地域の活性化のために、都市農村交流を行う集落、NPO団体等に対して当該活動に係る支援を行う。	②	ふるさと 第3-2-(3) 棚田 第3-2-(1) 第3-2-(2)	都市農村交流を行う企画を年間10件実施。 活動報告会を開催し、活動内容、方法等ノウハウの普及を図る。	(13,500) 13,500
棚田の保全及び地域の振興	棚田地域振興法及び兵庫県棚田地域振興計画（令和元年度策定予定）に基づき、指定棚田地域の指定、指定棚田地域活動振興計画の認定に向けた手続きを進めるなど、棚田地域の振興を図る。	③	棚田 第3-2-(1) 第3-2-(2)	棚田地域の振興を図るため、市町が中心となって行う、地域住民、都市住民、企業等多様な主体が連携・協力し、棚田を核とした地域維持・振興を図る体制づくり、活動を支援する。 年間1箇所の指定棚田地域の指定を目指す。	(一) 7,200
					計 (23,475) 30,675
			令和2年度	令和3年度	令和4年度
中山間ふるさと・水と土保全対策事業 (ふるさと基金)	計画事業費	(2,348)	(2,348)	(2,348)	(2,348)
	実績額	2,348	2,348	2,348	2,348
中山間ふるさと・水と土保全推進事業 (棚田基金)	計画事業費	(2,347)	(2,347)	(2,347)	(2,347)
	実績額	2,347	4,147	4,147	4,147
計	計画事業費	(4,695)	(4,695)	(4,695)	(4,695)
	実績額	4,695	6,495	6,495	6,495

※ 計画事業費：上段括弧は令和元年度計画作成時、下段は現計画事業費（当初計画+棚田保全 1,800千円/年 (R3～R6)）

※ 四捨五入の関係で合計が一致しない場合がある。

## (参考)中山間ふるさと・水と土保全対策事業実績内訳

基金名	事業名	達成すべき目標との関連	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度	総事業費
中山間ふるさと・水と土保全対策事業 (ふる水基金)	ふるさとむら活動支援事業	①	998	1,006	1,008	977	831	4,820
	農山漁村活性化応援事業	②	921	1,287	2,071	1,313	0	5,591
	その他事業	②	0	1,901	1,290	1,293	2	4,486
	小計		1,919	4,194	4,369	3,583	833	14,897
中山間ふるさと・水と土保全推進事業 (棚田基金)	ふるさとむら活動支援事業	①	998	1,006	1,008	977	831	4,820
	農山漁村活性化応援事業	②	0	0	0	0	0	0
	ひょうごの棚田保全・活性化事業	③	0	1,628	1,600	2,604	1,803	7,635
	その他事業	②	0	450	0	0	0	450
	小計		998	3,084	2,608	3,581	2,634	12,904
計			2,916	7,278	6,977	7,164	3,467	27,801

## 達成すべき目標による内訳

多面的機能の発揮に資する取組	①	1,995	2,012	2,016	1,954	1,662	9,639
中山間地域の維持・活性化に向けた取組	②	921	3,638	3,361	2,606	2	10,527
棚田の保全及び地域の振興	③	0	1,628	1,600	2,604	1,803	7,635
計		2,916	7,278	6,977	7,164	3,467	27,801

※ 四捨五入の関係で合計が一致しない場合がある。

### 3. 事業実施の成果目標と実績

達成すべき目標	指標	基準値	目標値	年度ごとの実績					達成度	
				令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度		
① 農地及び土地改良施設の維持・保全・管理活動を通じた多面的機能の発揮	農村集落を支援する農村ボランティアの登録者数	3,655人 (2020.2時点)	3,900人 (50人/年×5年)	(3,700人) 3,724人	(3,750人) 3,822人(+98人)	(3,800人) 3,892人(+70人)	(3,850人) 3,976人(+84人)	(3,900人) 4,037人(+61人)	104%	
② 中山間地域の地域住民活動による地域の維持・活性化の実現	農山漁村の活性化の為の事業を活用した取組み件数	—	50件 (10件/年×5年)	(10件) 6件	(10件) 4件	(10件) 8件	(10件) 4件	(10件) —	44%	中山間地域以外の地域の取組も支援しているため、基金の活用地区としては、件数減となっている。
③ 棚田の保全及び地域の振興	指定棚田地域の指定箇所数	0 (2019年)	5箇所 (1箇所/年×5年)	(1箇所) 1箇所	(1箇所) 3箇所	(1箇所) 0箇所	(1箇所) 3箇所	(1箇所) 0箇所	140%	

※上段（ ）：目標値、下段：実績値

### 4. 事業評価と対応

達成すべき目標	事業実績の評価		備考
	外部有識者の所見	所見を踏まえた改善方針	
① 農地及び土地改良施設の維持・保全・管理活動を通じた多面的機能の発揮	適切に実施されている。		
② 中山間地域の地域住民活動による地域の維持・活性化の実現	期中に事業が終期を迎えたため目標は未達成に終わったが、一定の成果は見られた。		
③ 棚田の保全及び地域の振興	適切に実施されている。		